

木材産業等に与える影響について

平成20年2月5日
農林水産省 林野庁

製材品及び合板の出荷、在庫の状況

- 製材品は、出荷は前年比1割減、在庫は前年比1割増。
- 針葉樹合板は、生産調整実施しているものの、出荷量は減少。在庫量は大幅増加。

○製材品の生産量、出荷量及び在庫量

単位:千m3

年次	月	生産量	出荷量	対前年 同月比	在庫量	対前年 同月比
19年	1	1,000	960	104%	1,572	101%
	2	1,035	994	101%	1,613	102%
	3	1,112	1,073	101%	1,652	102%
	4	1,079	1,069	99%	1,662	103%
	5	1,066	1,044	100%	1,684	104%
	6	1,070	1,059	95%	1,695	104%
	7	1,041	1,037	97%	1,699	105%
	8	971	965	95%	1,705	105%
	9	986	999	90%	1,692	108%
	10	1,044	1,058	94%	1,678	108%
	11	1,024	1,031	91%	1,671	109%
	12	978	984	91%	1,665	109%

○針葉樹合板の生産量、出荷量及び在庫量

単位:千m3

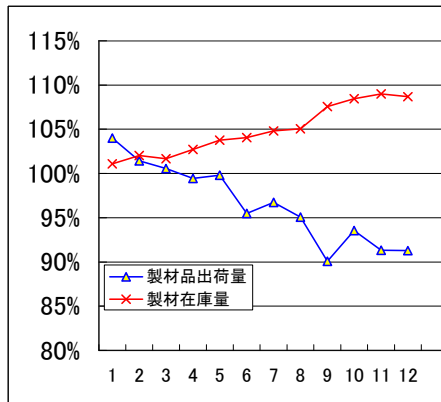
年次	月	生産量	出荷量	対前年 同月比	在庫量	対前年 同月比
19年	1	198	196	109%	97	57%
	2	204	200	108%	102	59%
	3	224	217	118%	110	56%
	4	217	197	93%	129	69%
	5	210	181	85%	158	96%
	6	221	168	70%	211	155%
	7	216	169	75%	260	204%
	8	183	156	74%	287	278%
	9	193	170	81%	309	315%
	10	195	170	80%	335	340%
	11	186	150	68%	370	396%
	12	165	161	79%	374	398%

○木材価格

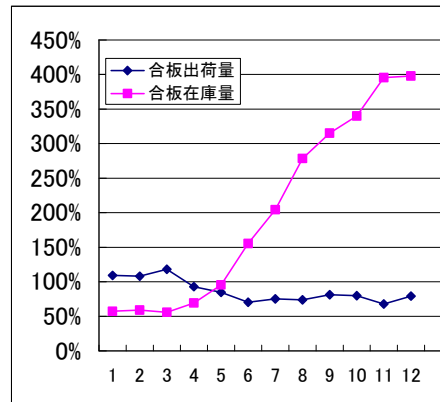
単位:m3/円、枚/円

年次	月	スギKD	対前年 同月比	ww集成材	対前年 同月比	針葉樹 合板	対前年 同月比
19年	1	60,500	108%	67,500	132%	1,380	150%
	2	60,500	108%	69,000	135%	1,420	153%
	3	60,600	108%	70,500	137%	1,440	155%
	4	60,800	109%	72,000	140%	1,470	158%
	5	61,100	109%	72,000	137%	1,500	158%
	6	61,200	110%	69,000	128%	1,490	151%
	7	61,100	109%	66,000	122%	1,450	145%
	8	61,000	109%	63,000	114%	1,360	121%
	9	60,800	108%	58,500	103%	1,290	109%
	10	60,800	107%	57,000	93%	1,270	102%
	11	60,500	105%	52,500	83%	1,210	93%
	12	60,400	103%	51,000	77%	1,050	80%
20年	1	60,300	100%	55,500	82%	950	69%

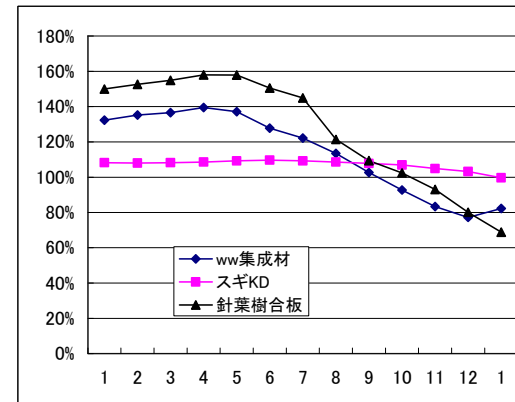
出典:農林水産省「製材統計」



出典:農林水産省「合板統計」



出典:農林水産省「木材価格」、日刊木材



木材産業への影響について

(木材産業課によるヒアリング 平成20年1月16日～2月4日実施)

区 分	概 要
・プレカット関係	・1月は昨年並みの仕事量確保したが、回復に力強さは感じられない。(中部圏) ・1月の稼働率は依然低調だが、12月よりは回復。(首都圏)
・製品市場関係	・入荷は順調、荷動きはまずまず。価格は弱含み。(中部圏) ・売上げは前年比1割減。在庫調整が進み、品切れ品目も発生。(首都圏)
・製材関係	・昨年末から生産量は若干回復し、多少動きが出てきたものの、伸び悩んでいる。本格回復はまだ先ではないか。(全国各地)
・合板関係	・針葉樹合板は生産調整を実施しており、在庫の増加率は下がってきたものの増大傾向は続いている。引き続き生産調整を強化。(全国各地)
・素材生産関係	・出材は、一部合板工場で入荷を制限しているもののほぼ順調。スギ原木価格は、弱含みで推移。(全国各地)